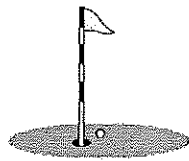


立教池袋 運動部通信



ゴルフ部

中1 新入部員 5名、高1 新入部員 1名！ 部員総数 49名！
初心忘るべからず！技術のみならずマナーや態度について、常に考えていこう！

<最近の戦績>

- ・平成 25 年度東京都高等学校対抗マッチプレー選手権（那須野ヶ原 CC）
総合ポイント 9P=第 1 位タイ（5.26 終了時点）
※強豪杉並学院に並ぶ。狙うは優勝！
- ・東京都高等学校ゴルフ選手権 春季大会 B ブロック（6.3 取手国際ゴルフ倶楽部）
個人の部 11 位①森川治門（73）、13 位①鶴田宙大（73）、
15 位②小島翔太（75）、17 位③佐藤正晴（76） ⇒以上関東大会へ
団体の部 3 位 ①森川・②小島・③前田・③佐藤・①鶴田（224）⇒関東大会へ

<今後の予定>

- ・関東ジュニアゴルフ選手権予選（7.22 中学=浜野 GC、高校=日高 CC）
- ・関東中学校ゴルフ選手権夏季大会（団体・研修=6.14、個人=7.24 大宮国際 CC）
- ・関東高等学校ゴルフ選手権夏季決勝大会（7.26・27 那須野ヶ原 CC）

山岳スキー部(高校)

春季都大会 試合結果報告



4月27日～30日、群馬県鹿沢スノーエリアスキー場で春季都大会が行われました。今年度最初にして今シーズン最後のこの大会、高1の新入部員3名も出場し、健闘しました。

○本大会回転

高1 織部 77 位

○本大会大回転

高2 小川 19 位
高1 織部 25 位
高3 関口 30 位

○選考会回転

高1 高橋 9 位
高1 織部 24 位

○選考会大回転

高1 高橋 7 位
高1 織部 9 位
高1 小林 18 位

第57号 2013.6.10

～春の結果と夏の大会～

お待たせしました！運動部通信
2013年度の第1号です。今年度も各部
多くの新入部員を迎え、盛り上がっています。
夏は3年生の引退がかかる部もあります。
大会の日程を見て、ぜひ応援に行きましょう！！

<1年生へ>

この運動部通信
は、各部の顧問の
先生が、試合の日程
や結果等を書いてく
れたものです。他の部
の様子もわかると思うので
楽しんで読んで下さい。
年数回発行していきます。

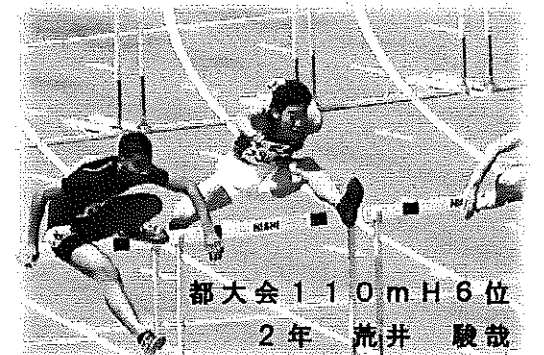
陸上競技部

高校2年 荒井が110mハードルで関東大会出場

先月4日間に渡って東京都高校総体が行われ、本校からは個人12種目とリレー2種目で出場した。初日、高2瀧淵と高1大野が100mで11秒09と11秒04の自己ベストをそれぞれマークし準決勝へ進出するも、期待されたりレーではわずかに決勝へ届かず涙をのんだ。その後僅差で敗れるレースが続き、波に乗れないまま迎えた最終日。高2荒井が110mハードルでようやく決勝に進出してくれた。決勝はスタートで出遅れたものの最終10台目でなんとか追いつき、関東出場枠ギリギリの6位に滑り込んだ。電光掲示板に速報結果が表示された瞬間に湧き上がった歓声は、4日間の鬱憤を晴らすかのようなようであった。関東大会は6月14日より埼玉県熊谷市で行われる。

また、5月3日4日に行われた豊島区春季競技会では、中学1年生達もデビューを果たした。2・3年生部員が多く上位入賞する中、中1渡邊も1500mで5分33秒08の2位に入賞する活躍をみせ、今後に期待の持てる結果となった。

さらに中学生では都大会予選が始まっており、100mで2年峰崎、坂井、200mで中3中島、加藤、110mハードルで中3山口、走幅跳で中3毒島、山口、4×100mリレーは毒島、大澤、加藤、中島のメンバーでそれぞれ標準記録を突破し、都大会出場を決めている。またリレーチームは昨年の実績から6月9日に味の素スタジアムで行われる日本選手権の特別招待レースに出場する。現在東京都ランキングは第3位。夏の全国大会に出場できるのは都大会優勝の1チームのみ。果たしてのぼりつめることができるだろうか・・・応援よろしくをお願いします。



都大会 110mH 6位
2年 荒井 駿哉

中高剣道部

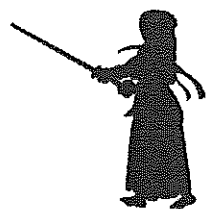
新入部員4名入部！高校部員も6名となり、大会に参加！！

充実した環境のもと、活動をつづけています

年度がかわって2ヶ月が経過し、今年度の活動も軌道に乗ってきた。中1新入部員を迎え、中1=4名、中2=4名、中3=6名、高1=4名、高2=1名、高3=1名の合計20名での活動となった。また、荻野、正村、佐々木の各先生、そして剣道七段の石井師範と4名のスタッフで指導にあたっている。

高校剣道部は先日の大会で惜敗し、都大会の出場権を逃したが、まだ下級生が主体のチーム、今後期待がかかる。中学剣道部は先日のブロック大会でベスト8に進出し、都大会の出場権を獲得した。6/22に春季都大会、6/30に夏季ブロック大会と試合が続く。

そして、8/4には中高3年生にとってはまとめとなる五大学付属剣道大会が開かれる。自分の、自分たちの力をしっかり発揮したい。



中・高 水泳部

今年度は、中学1年生10名、高校1年生9名が入部し、中高総勢41名の大所帯となった。

4月から新プールで泳ぐこともでき、最高の環境で日々練習することができている。どんなに最高の環境で厳しい練習に励んでも、そこに気持ちや思いがなければ練習効果は得られない。高校3年生を中心に気持ちや思いのこもった練習のできる最高のチームを作ってほしい。

「全員自己ベスト更新で、全員で喜べるように!!」

この夏、自分としっかりと向き合い、心身ともに大きく成長してくれることを期待している。

<今後の予定>

- 6月8日(土)・9日(日) 東京都高等学校春季水泳競技大会
- 6月15日(土)・16日(日) 東京都中学校総合体育大会
- 6月22日(土)・23日(日) 東京都高等学校選手権水泳競技大会
兼 関東高等学校選手権水泳競技大会 東京都予選
- 6月30日(日) 東京都東水会公認記録会(中高共に出場)
- 7月7日(日) 三菱養和スプリント水泳競技大会(中高共に出場)
- 7月22日(月)・23日(火) 東京都中学校選手権水泳競技大会
兼 全国中学校総合体育大会 東京都予選



中学野球部

<春休み以降の結果報告>

▽ 第33回 下町杯GIANTS中学野球大会 『ベスト16で敗退』

一回戦 シード
二回戦 vs 八坂 2-1 ○
三回戦 vs 小松川第一 1-3 ● (ベスト16)

▽ 春季豊島区大会 『2年連続で優勝』

一回戦 シード
二回戦 vs 西池袋 3-1 ○
準決勝 vs 巢鴨北 2-1 ○
決勝 vs 池袋 1-0 ○ ※5季連続でブロック大会出場

▽ 春季第4ブロック大会 『都大会出場を逃す』

vs 赤塚第一(板橋区2位) 1-2 ●

▽ 夏季豊島区大会

6/13(木) 2回戦:城西大城西と千川の勝者と対戦
6/21(金):準決勝、6/25(火):決勝

※1年生が16名入部。今後の成長に大きな期待をしている。



中学庭球部

試合結果報告
<都第4ブロック大会>

シングルス ベスト16 生松、田内
ダブルス 第2位 生松・御代
第3位 田内・飯塚

※以上の選手は都大会個人戦に出場しました。その他の部員もブロック大会で多くが勝ち進みました。2年生の勝負強さも感じられました!

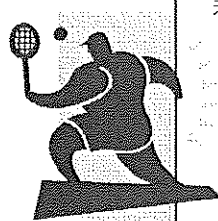
<都大会団体戦途中経過>

都大会個人戦の結果 立教池袋はシード権を獲得!

2R 5-0 対 芦花

3~5R 6/9(日) 立教池袋にて実施

※まずは都八強、その後関東・全中をめざし、
今後も頑張ります!!



中学卓球部

- 春の大会において、個人戦では多くの課題を残した結果になりましたが、団体戦では去年の成績より良く、夏の大会で期待したいところです。

新入部員は13名と多く、お互いに刺激を与える中でチーム全体の力が上がれば団体戦での都大会も十分狙えるでしょう。また、3年生においては、区大会最後の個人戦になります。それぞれが目標を持ち、都大会出場そして都大会の上位を目指していける力をコーチとともに身につけていきたいものです。

●今後の大会予定

- ・夏季区大会 6月30日 (豊島体育館)
- ・夏季都大会 7月25、26日 (江戸川スポーツセンター)
- ・私立大会 8月27日~ (東京体育館)



中学バスケットボール部

☆豊島区春季大会☆

- 1回戦 立教池袋 49 - 38 巣鴨北
- 準決勝 立教池袋 50 - 37 学習院
- 決勝 立教池袋 33 - 49 巣鴨

※豊島区第2位、ブロック大会出場

春の区大会は、秋に続き2位という結果。春は2位でもブロック大会に駒を進めることができるが、夏は1位のみが都大会出場権を得る。チャンスはあと1回だけ。やるしかない。



☆第4ブロック大会☆

- 1回戦 立教池袋 68 - 36 王子桜 (北区3位)
- 2回戦 立教池袋 49 - 52 茗台 (文京区1位)

※ブロック敗退、都大会出場ならず

北・板橋・文京・豊島の予選を勝ち抜いた16校で、3つの都大会出場枠を争うブロック大会。ブロック大会を勝つのは都大会で勝つよりも難しいといわれる。ヤマ場は2回戦。前回都大会でベスト8まで勝ち進んだ茗台中。点差が離れてしまう時間帯をよく我慢し、最大19点あった点差を後半追いつく粘りを見せた。正直、ここまでの粘りは今までみたこともなかった。「スラムダンク」を思わせる熱戦であったが、追いついて逆転できない立教の力不足、場数を踏んで追いつかれても逆転させない強さを持つ茗台中。最後は、相手エースに言葉通り、マークが一瞬ずれたところで、スリーポイントを決められた。悔しい3点差の敗戦だが、大きな3点差と感じるところもある。シュート1本分の差をどう埋めるか。夏の大会はすぐそこである。

☆豊島区夏季大会予定☆

- 2回戦 6月16日(日)豊島区体育館にて11:40~
vs 淑徳巣鴨と城西の勝者

<下級生情報>

2年生は夏休み終盤8月21日から私立中学校新人大会で初の公式戦を迎えます。また、今年度、1年生は18名入部しました。総勢54名の大会となりましたが、伝統あるバスケット部の一員として努力してもらいたいと思います。

昨年(2012年度)の夏季豊島区大会はグラウンドを十分に確保できなかったため、予選リーグが実施できずにトーナメント方式となった。今年度は運営に携わる方々のおかげでリーグ戦に必要なグラウンドを確保することができたために予選リーグを行えるようになった。まず、そのことに心から感謝をしたい。本校は春季大会でベスト4に入れなかったため、夏季大会は予選リーグからのスタートになる。実際に試合数を多くこなすことで試合慣れできるので、夏季大会は予選リーグから勝ち上がっていく方が有利であると前向きに考えている。この文章を書いているのが6月7日(金)であり、運動部通信が発行されるのが来週なので、その頃には予選リーグの結果が出ていることになる(6月8日が対池袋中、6月9日が対明豊中)。勝利して決勝トーナメントに進出することを前提として今後の試合日程を以下に掲載する。夏の大会では最後まで全力で走り抜くことと、それを支える強い精神力が勝負の鍵となる。どれだけ勝ちたいという気持ちを持ってプレーするかが勝敗を大きく左右する。チーム全員が勝利のために一丸となって戦い、目標を達成したい。皆様、応援をよろしくお願い致します。



<夏の大会日程> 豊島区大会 決勝トーナメント予定

- 6月23日(日) 準々決勝 — 午前@学習院 G
- 6月29日(土) 準決勝 — 午後@学習院 G
- 6月24日(日) 決勝・3決 — 午前@学習院 G

高校庭球部

第53回東京都テニス選手権大会

~個人戦(単・複) / 団体戦結果~

出場者: 戸澤(3年)、伊藤(3年)、生松(3年)、冨塚(3年)

石山(3年)、甲賀(2年)、山上(2年)

▽シングルス...戸澤(H3-3)、生松(H3-1)が本戦進出。

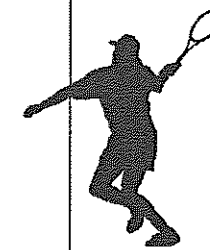
▽ダブルス...伊藤(H3-1)・生松ペアが本戦2R進出。

▽都高団体戦 5/12(Sun) ~

登録5名 戸澤、甲賀、生松、伊藤、山上

- 2R 立教池袋 3-0 成立学園 3R 立教池袋 2-0 竹台
- 4R 立教池袋 2-0 東京電機大学 5R 立教池袋 2-0 京華
- 6R 立教池袋 1-2 日大三 以上、東京都ベスト16

シード校との対戦まで順当にのぼりつめ、悲願のベスト8進出をかけて挑んだ日大三高戦。高校生活の全てをぶつけて戦ったチーム。高3の引退に立ち会うことができなかったのは私自身初めてのことで。その点は悔やまれるが、これまでの日々感謝。「高い目標」と「本気になる」ことを大切に、下級生、次こそ関東!(顧問)



この号でお知らせした夏の大会の結果や秋の新人戦に関することは次号で発表は済。お楽しみに!
編集担当

いよいよ新しい体育館の卓球スペースで練習始動。

今年度は、高1の6名(小林君・島村君・鈴木君・並木君・福島君・吉田君)を迎え、部にますます活気が出てきました。高3は、高体連の試合はインターハイ団体戦を残すのみ、個人戦でも私立大会が高校の公式戦最終となります。結果にこだわりすぎず、充実した対戦となるよう、最善を尽くして下さい。

また、OB コーチとして阿部君・長倉君・そして神田君が来てくれています。休日の試合にも駆けつけてくれる彼らは、本当に後輩思い。今後ともよろしく。

「[...]」◇主要戦績◇「[...]」 括弧内数字：学年

関東大会予選シングルス 菅谷(3)と福島(1)が3回戦を勝ち抜き、4回戦で敗退。

島村(1)が4回戦を勝ち抜き、5回戦で敗退。

インターハイ予選シングルス 浮谷(3)、石塚(3)、高橋(3)と吉田(1)が3回戦を勝ち抜き、4回戦で敗退。

島村(1)が5回戦を勝ち抜き、6回戦で敗退。(都 Best 128 あっばれ)

今後ともご声援を宜しく申し上げます。



高校サッカー一部



1年生が14名入部し、部員がついに30名目前。高校から本格的にサッカーを始めた人、キーパーにチャレンジする人、それぞれだが、今後が楽しみなのは確か。

新入部員の様子

4月からの試合結果

総体都予選

1回戦 対 葛飾商業 0-5 ×

前半に1点先制され、後半開始直後に2点目を失い、その時点で気持ちが切れたのか立て続けに失点してしまった。最近の練習試合でも先に失点してしまうケースが目立つ。取られても、慌てることなく取り返す強いメンタルを全員がもう一度共有して、来るべき選手権予選に臨みたい。頑張れ。

DUOリーグ結果
2部Dリーグ

対 文京B 3-0 ○

対 淑徳巣鴨 0-2 ×

対 豊島学院B 1-2 ×

今後の大会

選手権都予選 8/13頃～

完敗・・・この悔しさはどう活かされるのか？

春季東京都高等学校野球大会 本大会

2回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
都立昭和	5	0	4	0	0	5				14
立教池袋	0	0	0	0	0	0				0

※6回コールドゲーム

今年も昨年度の秋季本大会に出場したため、1次予選を免除され本大会からの出場となった春季大会。夏の大会のシード権の獲得を目指し臨んだ大会だったが・・・

スコアを見ればわかるとおりの完敗。完全に力負け。何もできずに試合が終わった。とにかく、相手によく打たれた。初回、いきなり相手に5安打、5点を取られ、その裏、立教も2安打を打ち、チャンスを作るがこちらは無得点。これで勝負は決まってしまった感が。試合の流れは完全に相手に行ってしまった。あとは相手の好きなように打たれ、うちの攻撃はダブルプレーで抑えられるといった具合で試合が進み、終わってみると被安打13本の14失点。打っては散発5安打の無得点。公式戦では初めてではないかと思われる無得点での大敗。シード権獲得どころの話ではない。

さあ、ここからどう這い上がっていくか？これ以下はないだろう。あとは上がるしかないはずである。チーム力を上げるには、まずは個々のレベルアップが必要。1点を取るために必要なこと、相手を0点に抑えるために必要なこと、をしっかりと認識し、そのために必要な練習をしっかりと積み上げていくことが勝つためには必要なのではないか。あの完敗から2ヶ月が経つが、あの時の悔しい思いは今どこにあるのだろうか？まさか忘れてはいないと思うが、練習を眺めていると、若干心配に思うときがある。夏まであと1ヶ月である。試合で負けた悔しさは試合で勝って晴らすしかない。3年生諸君、あと1ヶ月で高校野球最後の大会が始まる。意地を見せてもらいたい。そのためにはあと1ヶ月、やるべきことをしっかりとやってほしい。そして、万全の状態で大大会に臨んでもらいたい。期待している。

(監督・部長)

第95回全国高等学校野球選手権記念大会 東東京大会

7月6日(土)開幕！！

熱い夏がやって来ます！

みなさんの熱い声援をお願いします！

ぜひ球場へお越しください。



高校バスケット部

高校バスケット部は、1年生7名、2年生5名、3年生7名の計19名で日々練習に励んでいます。

先日、インターハイ予選の2戦目では惜しくも7点差で敗れてしまい、3年生は引退しました。引退までの試合では多くの声援をいただきました。本当にありがとうございました。

現在、高2の吉田キャプテンの下、新チームでの練習が始まっていますが、3年生もまだ、8月に同志社(京都)との定期戦に参加したりします。今年の定期戦は本校体育館で行われますので、みなさん是非応援に来てください！新チームも秋の新人戦に向け、頑張っていきます！！

春の関東予選結果

1回戦 ○立教 64-55 日大二●
11-23/11-18/23-2/19-12

2回戦 ●立教 42-77 高輪○
6-16/13-22/10-21/13-18

夏のインターハイ予選結果

1回戦 ○立教 71-59 多摩大目黒●
22-14/19-13/20-15/10-17

2回戦 ●立教 62-69 都目黒○
8-16/17-16/14-17/23-20

1回戦では日大二に見事逆転勝ちをおさめたが、2回戦では高輪の高さどパワーの前に残念ながら差が開いてしまった。

1回戦は多摩大目黒相手に安定したゲーム展開だったが、2回戦では最後まで都目黒を追いつめるも惜しくも及ばなかった。